

# 救急搬送患者における 医療情報の実態に関する調査研究

真田 泰明 ●大阪大学 医学部附属病院 薬剤部



## 要旨

これまで急性期医療において服薬情報の欠如が予後にどのように影響しているかについて詳細な報告はないため、大阪大学医学部附属病院に救急搬送された患者を用い、搬送時の服薬情報の有無やハイリスク薬(抗凝固薬、糖尿病薬、抗不整脈薬)の服薬状況について調査を行うことを目的として診療情報を抽出した。

2010年4月から2022年12月末までに大阪大学医学部附属病院高度救命救急センターに救急搬送された全患者10220件を対象におくすり手帳情報の有無や搬送前のハイリスク薬の処方状況等の情報を電子カルテより抽出した。おくすり手帳の持参率は搬送元に関わらず経年的に増加しており、また死亡率低下への寄与が示唆された。今後は欠損値を見直し、救急医療における医療情報の重要性について報告する予定である。

## 1. 背景と目的

突然の疾病発症や受傷、社会の高齢化に伴う核家族化などの影響により、救急搬送患者の基礎疾患や服薬情報が不明確なまま、初期診療を開始しなければならないケースが多々ある。特に抗血小板薬・抗凝固薬、抗不整脈薬、抗精神病薬、抗てんかん薬、糖尿病薬などのいわゆるハイリスク薬の服薬情報の欠如は急性期疾患の診療に対して大きな影響を与え、中には患者転帰に重大な悪影響を与える可能性がある。しかし、急性期医療において服薬情報の欠如が予後にどのように影響しているかについてはない。

本研究では、当院のこれまでの救急搬送症例における搬送時の服薬情報の有無、ハイリスク薬の服薬状況について後ろ向きに調査した。

**調査項目:** 2010年4月から2022年12月末までに大阪大学医学部附属病院高度救命救急センターに救急搬送された全患者(10220件)を対象とした。

対象患者のカルテID、性別、年齢、搬送データ(日時、理由、搬送元)、救急隊接触時の意識レベル、搬送所要時間、搬送段階で把握できている既往歴、入院後に判明した既往歴、来院時バイタルサイン、身長・体重、初回の血液検査データ、当院の受診歴、ハイリスク薬剤(抗血小板薬・抗凝固薬、抗不整脈薬、経口糖尿病薬)の処方の有無、既往歴、入院日数、入院翌日までのおくすり手帳または薬剤情報提供書のスキャンの有無、確定診断名、主病名、転帰などのデータについて電子カルテより抽出した。

## 2.現状の成果・考察

おくすり手帳は1723例 (16.9%) で持参があり、経時的にみると2016年以降の持参率が上昇していた (図1)。これは2016年の診療報酬改定において薬剤服用歴管理指導料が見直され、手帳の持参率が高まったことが影響していると考えられた。

また、この傾向は搬送元が自宅か否かで分類しても同様であった (図2)。抗凝固薬の服用については、2012年の直接経口抗凝固薬 (DOAC) の登場以降はワルファリンの内服がある患者は確認されなかった。抗不整脈薬の服用歴については経時的な傾向は認めなかった。メトホルミン (合剤含む) の服用率は1%前後で常に推移し、SGLT2阻害薬の服用率はここ1~2年で上昇傾向にあった。

本データから救急医療では出血病態への適切な対応のための薬剤選択や糖尿病治療薬を考慮した患者管理の必要性が考えられた。単変量解析において、おくすり手帳情報があることで救急搬送後の死亡率が下がる可能性が示された (表1 カイ二乗検定、 $p < 0.05$ )。

## 3.今後の展望

今回プログラムにより抽出された医療情報は、来院時の意識レベルやバイタルサインといった患者データの欠損が多く、現時点では解析対象とできていないが、これらの情報を収集することで、より詳細に急性

図1 おくすり手帳の持参率の経時変化

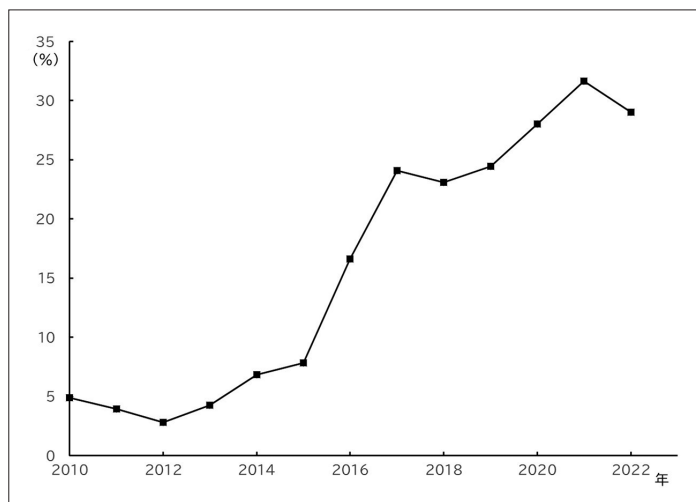
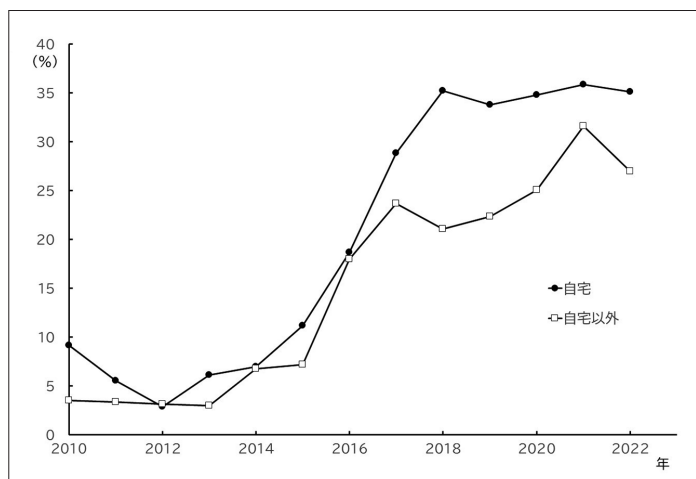


図2 おくすり手帳の持参率の経時変化 (搬送元別)



期医療における患者情報の有用性を示すことができるものとする。

また、その結果を踏まえ、地域の保険薬局と連携しておくすり手帳の常時携行を啓蒙し、地域における救急搬送時の患者転帰が改善されることが期待される。

表1 おくすり手帳の持参率および搬送患者の死亡率の経年変化

年	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	計	
手帳あり	死亡 (件)	2	2	1	2	6	7	13	29	25	21	20	31	49	208
	生存 (件)	27	32	20	28	41	50	105	182	199	173	178	240	240	1515
	死亡率 (%)	6.7	5.9	4.8	6.7	12.8	12.3	11.0	13.7	11.2	10.8	10.1	11.4	17.0	12.1
手帳なし	死亡 (件)	124	161	129	122	127	148	128	148	158	143	113	127	175	18.03
	生存 (件)	440	664	594	554	513	520	464	517	588	456	395	458	531	6694
	死亡率 (%)	22.0	19.5	17.8	18.0	19.8	22.2	21.6	22.3	21.2	23.9	22.2	21.7	24.8	21.2